

なぎなた 長刀まつり



踊り子たちが練り歩き 長刀や太鼓打ちなど妙技を披露

小津神社で伝統の長刀まつりが営まれました。小津神社の祭礼は「近江のケンケト祭り長刀振り」の一つとされ、長刀振りや太鼓打ち、囃子など踊り子たちが行列を作り、大鳥居～境内を練り歩きました。神社に到着して踊りを奉納した後は、見物人の「所望」に合わせて長刀を上に掲げたり回したり妙技を披露していました。

5月5日 | 小津神社(杉江町) ほか

すし切りまつり



大きな所作で鮎すしを切り分け 古式ゆかしい「かんの舞」など奉納

下新川神社に伝わる伝統の祭礼で、約2,000年前の故事が起源とされる、すし切り神事が営まれました。大勢の見物衆に囲まれながら、かみしも姿の若者2人が息を合わせて作法にのっとり大きな所作で鮎すしを切り分けるすし切り神事のほか、ユネスコ無形文化遺産に登録された古式ゆかしい「かんの舞」「長刀振り」も奉納されました。

5月5日 | 下新川神社(幸津川町)

ボーイスカウト体験会



謎解きをしながらスカウト体験 丸太切りやロープ投げなど

ボーイスカウト守山第1団が体験会を行い、市内の小学生や先輩スカウトなど約70人が参加しました。体験会としては初挑戦の「謎解きゲーム」で、暗号や謎を解きながら丸太切りや服たたみ、ロープ投げなど日頃のスカウト活動を体験。思い切り体を動かした後は、恒例の「牛乳パックでホットドッグづくり」で昼食を作りました。

5月12日 | 美崎公園

豊年踊り



雲一つない空の下 色鮮やかな衣装で舞う

馬路石邊神社の伝統行事・豊年踊り(市指定文化財)が営まれました。あでやかな衣装の子どもたちが主役。太鼓打ちと太鼓打ちを囲うようにして音頭取りや踊り子たちが輪を作り、歌詞に合わせて舞いました。御旅所～馬路石邊神社の道中では、音頭をきいて駆け付けた市民に見守られながら辻々で豊年踊りを披露しました。

5月5日 | 馬路石邊神社 ほか



守山市の人口

令和6年4月30日現在
(前月比)

人口	85,745 (+ 14)
男	42,187 (- 27)
女	43,558 (+ 41)
世帯数	35,144 (+ 94)

「水の月」を楽しまたい。
 (ほ)の呼び名には、豊作を願う人々の思いが込められているという。農作物や私たちの生活にうるおいをもたらす、さまざまな命や初夏の趣を育む恵の雨に感謝し、



和風月名では6月を「水無月」と書く。諸説あるが「無」